

事業費補助金調査票(表)

補助金名	成田市菊花大会補助金
------	------------

担当課	シティプロモーション部 観光プロモーション課					
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業	
	01	07	01	03	06	- 01
事業名	観光に関する経費					
新規・継続の別	継続					
補助・単独の別	市単					
補助の種類	事業					

R5実施計画額	90	千円
R4 予算額	90	千円
R3 決算額	90	千円
R2 決算額	90	千円
R1 決算額	90	千円
H30 決算額	90	千円
H29 決算額	90	千円

事業の趣旨・目的	成田山新勝寺において1883年から伝統行事として続いている、秋を彩る菊花大会の開催に対し、その運営事業費の一部を補助することにより、観光客の誘致を図る。			補助対象者	【補助対象者】 成田市菊花連合会								
	開始年度	不明			【補助対象経費】 ・報奨金、菊審査代、連合会費、苗木販売用雑費								
根拠法令等	(市)成田市菊花連合会補助金交付要綱			補助率	【補助率】 ・補助対象経費の1/2、上限額 90千円								
	令和5年1月1日より、現在の補助金名に名称変更(旧:成田市菊花連合会補助金)				【国県等の補助率】 ・市単独補助事業のため、国県等の補助なし								
決算内訳	令和 3 年度決算額等 (単位:千円)			成果指標	成果指標: 出品者数 (単位:人)								
		金額	件数			割合							
	全体事業費	428											
	うち市補助金	90	1			21.0%							
	うち国補助					0.0%							
うち県補助			0.0%										
自己負担	338		79.0%										
					<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>12</td> </tr> </table>	年度	数値	令和3年度	11	令和2年度	12	令和元年度	12
年度	数値												
令和3年度	11												
令和2年度	12												
令和元年度	12												

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	ウ. 地域の経済・産業の振興, 雇用の促進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標である「地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり」に合致している。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	毎年多くの方が訪れる伝統行事への補助であり、市民ニーズに合致している。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の補助率は1/2以下である	はい	近隣自治体において菊花大会への補助は実施していないが、補助率は1/2以下であり、補助水準は適正の範囲内である。また、本市で開催される菊花大会は伝統行事であり、観光客の誘致にもつながっている。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	高い	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	はい	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	—	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	出品者数 R1:12人 R2:12人 R3:11人
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	毎年多くの方が訪れる伝統行事への補助であり、地域経済の活性化に寄与している。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている (補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
最終評価	維持継続		
所見	成田山新勝寺菊花大会は、1883年から続く伝統行事であるとともに、成田山新勝寺の境内において開催されている自由観覧が可能な行事であることから、参拝と併せて多くの方が訪れている。 本市が独自で行う補助事業であるため、近隣自治体との比較は困難であるが、市の基本目標として掲げている「地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり」の達成に向けた取り組みという点において、伝統行事に対する支援は必要であることから、継続して補助を行う。		